

VI-1 親のココロ・子のココロ

子どもの立場から、親の立場へシフトチェンジして、親のあなたへの思いや家族について考えてみましょう。

♪エピソード♪

私は高校2年の女の子。

今日は中学の時に仲の良かった友達8人が集まった。みんな別々の高校に進学して2年。

久しぶりの再会に盛り上がった。

ファミレスで夕ご飯を食べ、解散したが、何だかそのまま家に帰るのも寂しいなと、
私とアキコとシンゴの3人が、オサム君の家に行くことにした。

それぞれの学校の事、友達のこと、進路の事、話は尽きることがなかった。

しばらくして、私の携帯が鳴った。母親からだ。

母：「サチコ、何してるの!!」

私：「何って、アキコ達と一緒にいるんだけど。」

母：「何時だと思っているの!! 連絡もしないで！ 今、どこにいるの!!」

私：「オサム君の家で話をしてる…。もう少ししたら帰るよ。」

時計を見ると10時…。

母：「もう少しなんて！ 今すぐ帰ってきてなさい。」

こんな時間に男の子の家で、何を考えているの？」

私：「少しだら帰るから、アキコも一緒にし、話しているだけだよ心配しないで。」

母：「分かったわ。今から迎えに行くから!!」

程なく、母が迎えに来た。すごく気まずい雰囲気の中、解散することになった。

車の中は沈黙したまま家に到着。父も怖い顔をして待っていた。

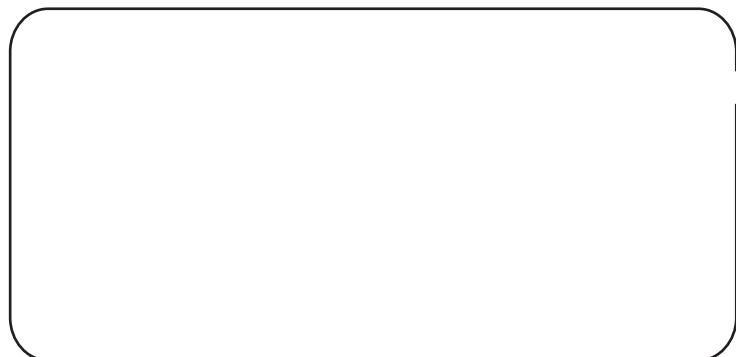
まったくもう…。

ワーク1 エピソードを読んで考え、話し合ってみましょう。

○サチコさんの気持ち



○サチコさんの母親・父親の気持ち



ワーク2 話し合ってみましょう

○あなたの親ならどうしたと思う？



A large rectangular box for writing.

○あなたなら、どうして欲しい？

A large rectangular box for writing.

○あなたが親だったらどうする？

A large rectangular box for writing.

ワーク3 親の役割にはどんなものがあるのでしょうか。

A large rectangular box for writing.

ワーク4 感じたことを自由に話し合ってみましょう。

VI-2 あなたが生まれる時のこと

妊娠中のおなかを体験しながらあなたが生まれてくるときのことや親の思いについてイメージしてみましょう。

♪シミュレーション♪

準備するもの

- ビニール袋（大）3枚
- 水 3～4リットル
- リュック（ナップザック）
- エプロン

妊娠中のおなか体験の手順

1. ビニール袋に水を入れ、こぼれないようにしっかりとめましょう。
2. リュックにビニール袋を入れ、シミュレーターをつくり、背中ではなくおなかにしょい、エプロンをしましよう。

ワーク1 やってみましょう！

- ① 立つ・座る
- ② ものを拾う
- ③ 靴をはく
- ④ 靴下をはく 等



ワーク2 ワーク1の感想を話し合ってみましょう。

ワーク3 あなたが生まれてきた時のことについて話し合ってみましょう。

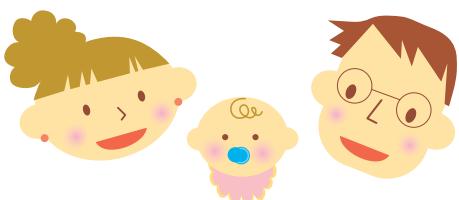
- あなたが生まれた時間、生まれた時の体重は？

年	月	日	曜日	時	分
---	---	---	----	---	---

グラム

○生まれてきた時や小さいときのエピソード（あなた、お母さん、お父さん、家族）は？

ワーク4 あなたが生まれた時にお母さん、お父さんはどんな思いを抱いていたのかイメージし、話し合ってみましょう。



ワーク5 あなたが子どもを持つ時にどんなことを思う（願う）でしょうか。



ワーク6 シミュレーターをはずしてみましょう。感じたことを話し合ってみましょう。